学生募集PJ

佐川文明　ＰＪリーダー

15期　学生募集PJ報告

１　応募者の推移（学科別）

２　活動内容と学科見学会参加者等

３　今後の課題　（3点の提言）



1 学科別応募者の推移（過去 5 年間）

学科名/期生	44 期	45 期	46 期	47 期	48 期	47 期比	定員
園　　芸	48	40	50	47	52(4)	111%	50
陶　　芸	38	35	28	37	37(1)	100%	25
びわこ環境	23	24	32	24	22(3)	92%	25
地域文化	33	46	49	30	35(0)	117%	25
健康づくり	40	46	36	36	53(5)	147%	40
合　　計	182	191	195	174	199(13)	114%	165

48 期（）はリカレントで内数

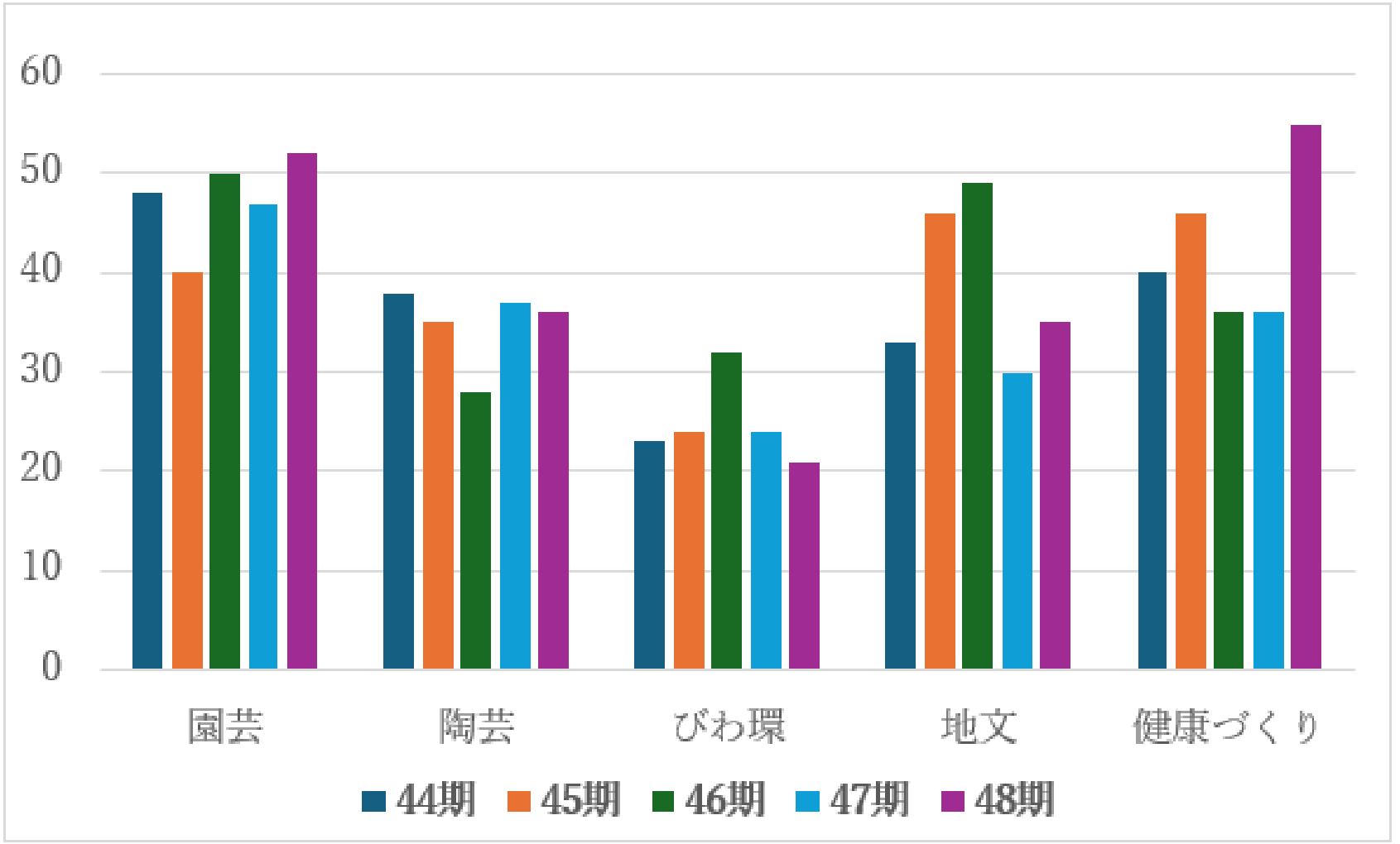
⇒健康づくり学科が 2 クラスとなり、募集定員は 165 人となった

⇒47 期と比較して 25 人増加し、5 年間で過去最高の募集者数となった

⇒園芸、陶芸、地域文化、健康づくり学科は定員を超え抽選会を行った



○学科別応募者推移（44～48 期）



⇒48期生から健康づくり学科が２クラス 40 人になったが、応募者の増加傾向は続いている

⇒園芸・地域文化学科は前期比からみても、増加傾向は継続している



２活動の内容・学科見学会参加者等

○ 同窓会主催・サポートの会は支援して、平和堂出入口での学生募集案内ちらしの配布をおこなった。（県内 36 店舗、6172 部、延べ参加人員 271 人）

○ 報道機関への学生募集記事掲載等依頼・…滋賀京都新聞、中日新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、読売新聞及び NHK、びわ湖放送⇒各紙に掲載及び出演依頼

○ びわ湖放送テレビの出演…「金曜おもろしが」で時間を頂き募集活動…レイ大事務局・サポートの会が生出演

○ ラジオ「FM 草津」で学生募集活動…前期から継続して実施…サポートの会が生出演

○ 市広報誌への掲載とポスター掲示の依頼活動…サポートの会で 8 市訪問

⇒大津市、草津市、栗東市、守山市、野洲市、甲賀市、湖南市、高島市

○ 学生募集案内セット・郵送作業…在学生34人、サポートの会29人の応援を得て実施し、午前中で終了した。

○ 学科見学会・公開講座参加者の支援（17回）、大学祭の学生募集案内⇒在学生、サポートの会が担当



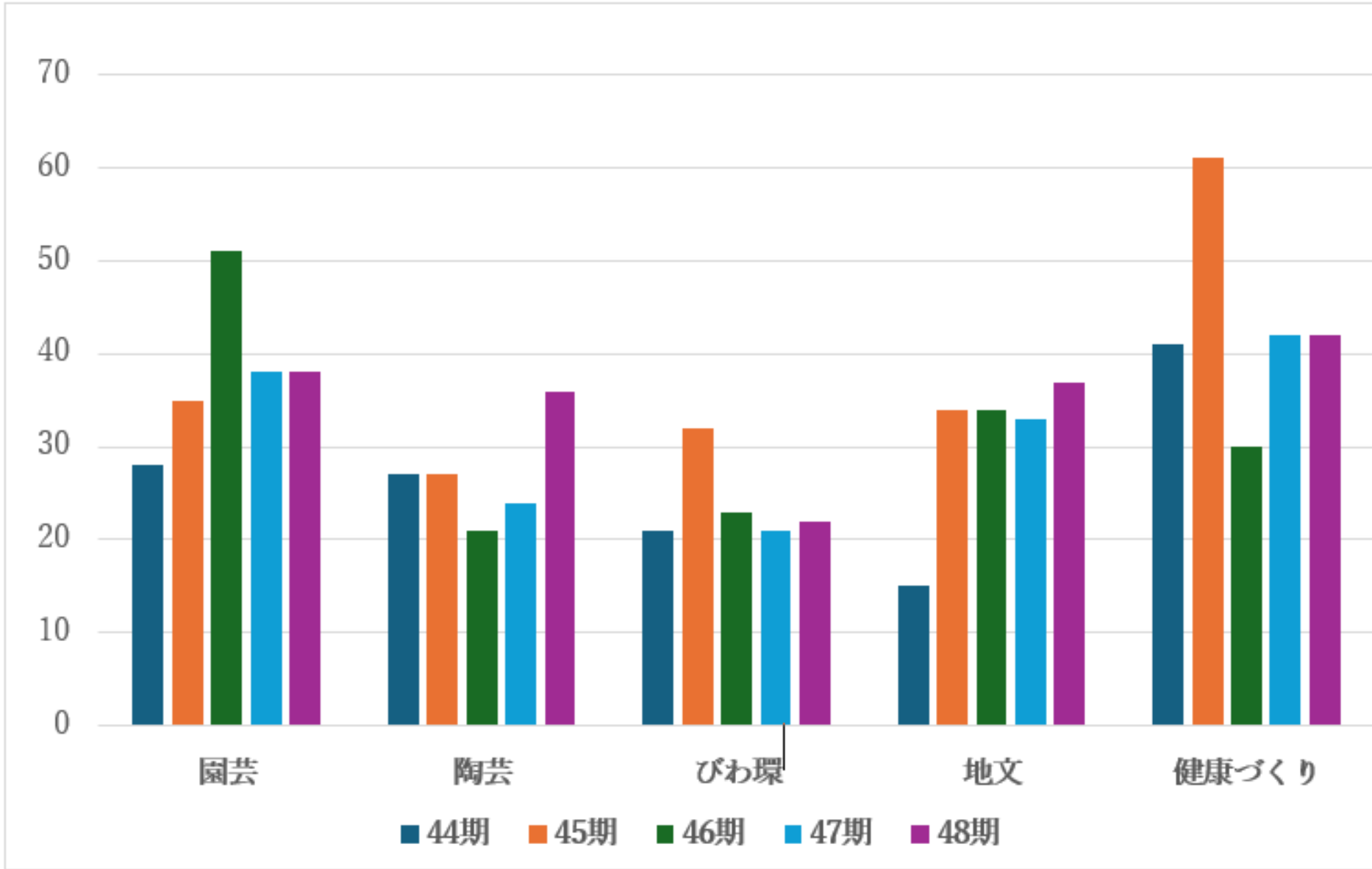
学科別見学会参加者

学科名/期生	44 期	45 期	46 期	47 期	48 期	47 期比
園　　芸	28	35	51	38	38	100%
陶　　芸	27	27	21	24	36	150%
びわこ環境	21	32	23	21	22	105%
地域文化	15	34	34	33	37	112%
健康づくり	41	61	30	42	42	100%
合　　計	132	189	159	158	175	111%

⇒学科見学会参加者は 47 期から 17 名増加している。
⇒学科説明会・公開講座とも卒業生との「本音トーク」を行い、レイ学を実体験した事で
その様子が良くわかり、大学祭と共に学生募集活動の大きな取組みとなった。



学科別見学会参加者の推移（44～48 期）





3 今後の課題…学生募集はレイ大を発展・継続させる為には極めて大切な活動である

◎次の 3 点の課題検討

1 合同の学生募集活動枠の検討⇒草津・彦根両キャンパス

草津CPの立地⇒山手幹線道路の開通等から車による通学時間が短縮され、蒲生郡日野町・蒲生町の希望者全員が草津CPを希望。更に、近江八幡・東近江市内在住者からの応募者も30～40%が草津CPを希望している

2 リカレント学生の処遇…レイ大の良さを実感し、更に他学科で学びたい⇒各学科1名枠

☆今年の取り決め⇒①各市町1名優先枠　②新規入学生の優先

③定員オーバー時はリカレント学生を除き抽選

3 学科名の検討…少数意見の尊重と学生募集の拡大

各学科はその学科にふさわしくマッチした学科名になっているか。在学生から変更を希望する学科も出て来ている。学科名を見なおす為の検討も必要ではないか

4 今後の対応…レイ大入学希望者が増えることは人気がある証拠!!

抽選漏れを少なくする方策検討…地文の 2 クラス化等⇒学生募集に一層力を入れていく



<追記>

47期学生のアンケートを見ると、入学のきっかけは、在学生・卒業生から誘われたが50%以上を占めている。今後も自ら体験したレイ大の魅力を常日頃から身近にいるハツラツシニアに声かけをする。併せて、ホームページの充実、市町・報道機関へ誠実な働きかけを勧め、更に、レイ大卒業生等が自ら卒業した企業等への募集活動にも力をいれる必要がある



ハツラツシニアの学び舎

レイカディア大学



ご静聴、ありがとうございました

